

2020年11月

展示コーナー

11/12～25は 女性に対する暴力をなくす運動期間

性暴力を、なくそう



知っていますか、性暴力

請求記号	タイトル	著者名	出版社	刊行年
368.6/フラ	フラワーデモを記録する	フラワーデモ // 編	エトセトラブックス	2020
367.1/オガ	「ほとんどない」ことにされている側から見た社会の話を。	小川 たまか	タバブックス	2018
368.6/ホッ	POSSE vol.39 : #MeTooはセクハラ社会を変えられるか？		POSSE	2018
368.6/イト	なぜ、それが無罪なのか！？ : 性被害を軽視する日本の司法	伊藤 和子	デイスカヴァー ・トゥエンティワン	2019
M/エ/1	エトセトラ vol.1: コンビニからエロ本がなくなる日	田房 永子	エトセトラブックス	2019
368.6/マキ	痴漢とはなにか: 被害と冤罪をめぐる社会学	牧野 雅子	エトセトラブックス	2019
314.1/ギイ	議員・国会関係者のためのセクハラ防止マニュアル		国政情報センター	2019
366.3/シラ	ハラスメントの境界線: セクハラ・パワハラに戸惑う男たち	白河 桃子	中央公論新社	2019



被害者のこえを聞く

請求記号	タイトル	著者名	出版社	刊行年
368.6/ヨミ	性暴力	読売新聞大阪本社社会部	中央公論新社	2011
368.6/イト	Black Box ブラックボックス	伊藤 詩織	文芸春秋	2017
368.6/ヤマ	13歳、「私」をなくした私: 性暴力と生きることのリアル	山本 潤	朝日新聞出版	2017
368.6/ヒガ	なかったことにしたくない : 実父から性虐待を受けた私の告白	東 小雪	講談社	2014
368.6/コハ	性犯罪被害にあうということ	小林 美佳	朝日新聞出版	2008
368.6/マル	彼女が性被害に遭うなんて	マルクス // 作	サンマーク出版	2019
367.21/ウイ	マスコミ・セクハラ白書	WiMN // 編著	文芸春秋	2020
368.8/ミヤ	AV出演を強要された彼女たち	宮本 節子	筑摩書房	2016



子どもと性暴力

請求記号	タイトル	著者名	出版社	刊行年
K368.6/アン	女の子のセーフティブック: からだとところをまもる	安藤 由紀	童心社	2009
K367.99/セイ/1	いや！というのはどんなとき?: 性暴力をはねかえす絵本1	北沢 杏子	アーニ出版	1999
K367.99/イヤ	「いや！」というよ!: 性ぼうりよく・ぎゃくたいにあわない	嶋崎 政男 // 監修	あかね書房	2006
K367.99/モリ	あなたが守る あなたの心・あなたのからだ	もりた ゆり	童話館出版	1997
K367.99/ボガ	とにかくさけんでにげるんだ: わるい人から身をまもる本	ベティー ボガホルト	岩崎書店	1999
367.6/ウエ	裸足で逃げる: 沖縄の夜の街の少女たち	上間 陽子	太田出版	2017
367.6/セイ/4	子どものころに性虐待を受けた女性のためのガイド : 性虐待を生きる力に変えて4		明石書店	2005
367.6/ペイ	子どもが性被害をうけたとき : お母さんと、支援者のための本	キャロライン M. バイヤリー	明石書店	2010
374.3/ウチ	スクール・セクシュアル・ハラスメント: 学校の中の性暴力	内海崎 貴子ほか	八千代出版	2019



小説やコミックで読む性暴力

請求記号	タイトル	著者名	出版社	刊行年
913.6/ユズ	本屋さんのダイアナ	柚木 麻子	新潮社	2014
913.6/ヒメ	彼女は頭が悪いから	姫野 カオルコ	文芸春秋	2018
923.7/リン	房思琪の初恋の楽園	林 奕含	白水社	2019
913.6/シマ	波打ち際の蜚	島本 理生	角川書店	2008
726.1/トリ	先生の白い嘘	鳥飼 茜	講談社	2014
726.1/マキ	さよならミニスカート	牧野 あおい	集英社	2018

新しい時代を迎え、あざれあで更なるつながりとひろがりをも！

▼▲▼NPO法人あざれあ交流会議は静岡県男女共同参画センターの指定管理者です▼▲▼